

# 「ふるさとの小径」関係年表

(注) ○は、本書記載事項

・は、月舘町に関係のある事項

西暦	年号	記事
繩文中期		
後期		
古墳時代		
五九二		○篠ノ内遺跡・久保田遺跡・本山入遺跡・古谷地遺跡・上手渡遺跡・天平遺跡・畠中遺跡に人々が生活
五六六		○篠塚古墳・大糠塚古墳・桜塚古墳が築かれた
七二四	大化	・崇峻天皇が蘇我馬子に殺される ・陸奥国がおかれる ・多賀城が築かれる
八〇一	神龜	・坂上田村麻呂東征
八〇七	延暦二〇	○五幸山十一面觀世音が作られた
八一二	大同	○糠田熊野神社勧請
八二四	弘仁	○糠田熊野神社竣工
八五九	天長	・円仁（慈覚大師）靈山寺を開く
貞觀	一	
一一五	永保	・前九年の役起ころ（源頼義—安倍氏） ・後三年の役起ころ（源義家—清原氏）
一一〇	長治	・藤原秀衡が鎮守府將軍に任せらる ・藤原清衡中尊寺を建立
一一七	嘉応	・上手渡小志貴神社勧請
一一八	元暦	・踊坊に元暦の古碑を建立
一一九	文治	○西館（佐藤民部）落城
一二〇	建久	・源頼朝奥州平定
一二一	同年	・伊達朝宗が伊達郡に移る
一二二	元久	○赤城神社勧請
一二三	嘉祐	○佐藤信季坂下に定住
一二四	貞永	○女神山瑠璃光院藥師寺開山
一二五	承元	○糠田熊野神社々殿再建
一二六	嘉祐	○天坂に權現様を祀る
一二七	元久の頃	○東照山慧日庵をつくる
一二八	嘉祐	○このころ、田代信義大萱城を築く ・北畠顯家が鎮守府將軍となる
一二九	嘉祐	○このころ、下手渡に手渡八郎、御代田に大河内春光等館を築く ・北畠顯家靈山城に入る
一三〇	嘉祐	
一三一	嘉祐	
一三二	嘉祐	
一三三	嘉祐	
一三四	嘉祐	
一三五	嘉祐	
一三六	嘉祐	
一三七	嘉祐	
延建元	建武	
二四	二	